



まつした 浩明 松下ひろあき県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

防潮堤の復旧・新設など要望

山武市
特集

6月県議会 一般質問

堤防のかさ上げで護岸強化へ

4月の県議選で、無投票によって市民の付託を受け、2期目の県議会活動を展開している山武市選出の松下浩明(まつした・ひろあき)県議は、改選後初の定例会となる6月県議会で、早くも一般質問に登壇し、さきの東日本大震災に伴う地域の復旧・復興対策を取り上げました。登壇した松下県議は、山武市内の被害状況をつぶさに報告するとともに、今回の震災について「想定外の被害が発生したが、この想定外は、想定をしていないという重大なミスであり、判断の甘さを示している」と厳しく当局を批判し、防災計画の抜本的な見直しを求めました。松下県議のその他の主な質疑とともに特集しました。



本会議場の自席から再質問を行う松下浩明県議

松下議員 さる6月2日、千葉県議会の東日本大震災復旧・復興対策特別委員会の皆様に山武市の被害状況をご視察いただきました。その時に、山武市から今後の復旧・復興に向けて①本戸川堤防決壊個所の早期復旧②(仮称)九十九里北部防災有料道路の建設③放射性物質に対する監視体制の強化等の要望が行われております。ぜひご検討をお願いいたします。

そこでお尋ねします。白幡・小松海岸の防潮堤の復旧状況はどうか。また、蓮沼南浜地区等への防潮堤新設について、どのように考えているのか。

県土整備部長 白幡海岸及び小松海岸においては、防潮堤破壊の被害が発生し、安全確保を図るため、速やかに立ち入り禁止の措置を行ったところです。本格復旧は、6月17日に国土交通省による災害査定を終えたことから、直ちに工事に着手してまいります。

九十九里沿岸における津波対策については、技術的な検討を行うための学識者による委員会を設置することとしております。

蓮沼南浜地区等への防潮堤新設については、この委員会の技術的な検討結果を踏まえ、対策を進めてまいります。

津波防災訓練見直しへ

松下議員 東日本大震災を受け、今後、県では津波対策訓練を含め、防災訓練にどのような取り組みをいくのか。

防災危機管理監 今回の地震では、大津波により多数の死者・行方不明者が出た岩手県釜石市において、日ごろ積極的に防災訓練に取り組んでいた小中学生の

要望

木戸川にかかる緑海橋についても、緊急輸送道路としての役割を果たせる橋、人も車も通れる、津波に負けない、しっかりとした橋にぜひ架け替えもしくは改良工事の対応の検討を強く要望します。

要望

今回の震災では、わが山武市も津波の被害を受けましたが、地元消防団員が、自分の家が被災しているにもかかわらず、消防活動をしていました。私もボランティアで行って、本当に涙ぐましい話も聞き、ありがとうございました。

要望

なおさら、我々もボランティア活動など、一緒に協力してこうとて、一つの高まりが出てきたように思います。知事も半年後には、消防の出初式などいろいろなところにおいて、ようが、本当に、消防団員お一人おひとりに感謝の心をお伝えいただきたいと思っています。

山武市の元気な明日を!

●山武市や県政のご相談、ご要望をお聞かせください
松下ひろあき 県議事務所
 〒289-1223 山武市埴谷1867-35 TEL・FAX 0475-89-0718
 松下ひろあき公式ホームページ <http://www.hiroaki-m.net/>

マイス MIC誘致に県単独で1千万助成

総武本線沿線の地域振興を訴え



壇上から一般質問を行う松下県議

絡道の整備、JR総武本線の運行改善に向けた活動等を進めるなど、この地域の活性化に取り組んでまいりました。

県としては、市町村との連携を一層強化するため、今年度から新たに地域振興事務所が核となり、意見交換する場を設けることとしており、今後は、そうした場も活用し、地元市町とさらなる連携を図りながら、地域の諸課題の解決に取り組んでまいります。

成田をMICの拠点に

松下議員 千葉県として、MIC（マイス）誘致の取り組みをどのようにして展開していくのか。

森田知事 本県では、ちば国際コンベンションビューローを中心に、関係機関が連携して、オール千葉でMIC誘致活動を展開しています。激化する他地域との誘致競争に負けないよう、今年度、県は新たに「国際会議開催補助金制度」を設けました。

この制度により、会議の主催者は、県単独では最大1千万円の助成が、また、開催地の市町村から協調補助が行われる場合には、2

県はこれまで、地域の基幹産業である農林水産業の基盤整備をはじめ、銚子連

組んでまいります。

要望 人口の減少は、そのまま地域の力に現れ、それが続くと二極化に拍車をかけることになりま

す。千葉と銚子、東京と銚子を結ぶJR総武本線沿線の活性化をもっともつと重くとりえ、しっかりと取り組んでいくという姿勢を見せて欲しい。それが今、見えていない状況であり、しっかりとした対応を是非お願いしたい。

松下議員 千葉県として、MIC（マイス）誘致の取り組みをどのようにして展開していくのか。

森田知事 成田空港を擁し、その周辺に多くのホテルが立地する成田市は、すでに国から「国際会議観光都市」の認定を受け、本年5月には砂漠化のメカニズムを議論する国際会議が開催されるなど、県内有数のMIC E推進拠点となっています。

また、昨年の成田空港緊急戦略プロジェクト会議でも、同様に提言されており、今年度、カジノ・MIC E機能を含む複合施設の導入

可能性について調査を行うこととしました。県としては、その調査結果も生かして、成田空港を有する優位性を生かし、成田地域へのMIC E誘致に取り組んでまいります。

5月から県庁内全面禁煙

松下議員 受動喫煙防止対策

について、県として、今後どのように取り組んでいくのか。

保健医療担当部長 健康増進法では、学校、百貨店、官公庁、飲食店などの施設を管理する者は、受動喫煙の防止に努めるよう定められていま

す。県では、飲食店や旅館・ホテル等の関係者を委員に含めた検討会を昨年12月から開催し、法律が定める施設の受動喫煙防止対策を検討しているところです。

本年度中を目途に、検討結果が報告される予定であり、その内容を踏まえ、効果的な対策及び事業を検討してまいります。

松下議員 県庁では、屋外に喫煙スペースを設置したが、出先機関はどうか。

また、全面禁煙ではなく、分煙対策をしっかりと行えばよいのではないかと思うがどうか。

総務部長 県では、本年

5月31日の世界禁煙デーから、県庁本庁舎、中庁舎の建物内を全面禁煙としました。

県庁舎内では、これまでの分煙方式では煙が廊下に流出することを完全に防ぐ

真行寺史跡を県が指定

松下議員 山武市真行寺地区の史跡は、東上総地域では最大規模とされ、これらの歴史文化遺跡を県史跡として、指定することを検討してはどうか。

県教育長 真行寺地域には、真行寺廃寺跡と武射郡衙跡が隣接して所在し、廃寺跡からは「武射寺」と書かれた土器が発見されたことから、古代の寺と役所が密接に関係していたことが分かる遺跡として、千葉県の歴史を知る上で重要であると認識しています。

真行寺廃寺跡は、金堂跡と講堂跡の規模や配置が明らかで、基礎部分の保存状態も良好な数少ない遺跡であることが判明しています。

そこで、県教育委員会としては、まず真行寺廃寺跡について山武市と連携し、地元の理解を得ながら、県史跡として指定することを検討してまいります。



県議会の傍聴席に詰めかけた山武市民ら